

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2013年4月10日

No 304

1部100円

発行者ELIC編集委員会 谷口利男  
105-0004 東京都港区新橋4-24-3  
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601  
郵便振替 00130-3-358078 ELIC編集委員会

# 「首切り自由を許すな」シンポ

## 電機情報産業での15万人リストラの実態とたたかいを報告



3月23日(土)午後、都内「全労連会館」2Fホールにて、自由法曹団の主催で「首切り自由を許すな！退職強要、解雇、雇止め、派遣切りとのたたかい」が開催され、満席の180名が参加しました。

シンポジウムは、篠原義仁団長の主催者挨拶に続き、全労連岩橋総合政策局長と日本共産党田村参議院議員が連帯の挨拶が行なわれました。

第1部「退職強要・解雇とのたたかい」で、現場からの闘い報告が行なわれ、日本IBMに続き、電機・情報ユニオンの小山NEC分会長から実態と闘いを詳細に報告し、今村弁護士・高橋立正大学准教授・JMIU生熊委員長のパネラー3人からの問題提起の後4人が討論を行ない、最初に谷口電機懇事務局長（同東京支部書記長）が「113企業職場の実態調査結果と職場を基礎にして地域運動との連帯、加入者を迎えて団交での解決に向けて取り組んで闘っている状況」を発言しました。

第2部「雇止め・派遣切りとのたたかい」で、2職場からの報告を受け、高橋立正大学准教授・全労連井上事務局次長・鷲見弁護士のパネラー3人からの問題提起の後9人が討論を行ないました。

マツダ違法派遣事件における山口地裁判決は、派遣実態を「派遣労働者の保護」を立法目的趣旨に基づき丁寧に事実認定した点において、画期的判決とし「潮目が変わった」と雇用を守る決意の場となりました。

### 今月号の紙面

- ①「首切り自由を許すな」シンポ
- ②電機大手の低額回答に抗議！
- ③原発ゼロをめざし各地で行動！  
電機大手の13春闘結果
- ④三洋のピックアップ事業縮小  
三菱派遣切り控訴審判決学習会
- ⑤NEC重層偽装請負訴訟学習会  
画期的なマツダの山口地裁判決
- ⑥私の自慢「専従書記長」米田さん
- ⑦電機・情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、政策学習会の案内  
からむす原稿募集、集積回路